



重機接触防止機器

バックホウ用作業半径内監視システム 「メットセンサー」

NETIS登録商品

KT-100103-V



特徴

- ・バックホウの作業半径内(2m)に作業員が侵入すると、作業員と重機オペレーターの双方に「音」「振動」で危険を知らせます。
- ・周囲のコーン・壁などには警報音を出しません。
- ・運転席から死角となる右前方部もセンサーが監視します。

メーカー		エヌディーリース・システム
仕様	方式	対向式赤外線感知方式
	検知/感知距離	約2m/約2.5m
	警報方法	ヘルセンサー：ブザー音、振動 オペレーター用ブザー：大音・消音・小音 切替
	連続使用時間	約18時間
	充電時間	ヘルセンサー：約8時間 メットセンサー本体：約3時間
	標準構成	メットセンサー本体×1個、フレキシブルセンサー×4個、 本体用バッテリー×1個、本体用バッテリー充電器×1個、 オペレーター用ブザー×1個、ヘルセンサー用充電器(8台同時充電可)×1個、ヘルセンサー・外部振動子×n個
オプション品	回転灯セット×1個、リモートボタン×1個	

※本商品は安全補助器具であり、安全を保証するものではありません。

危険作業エリア警報システム『トラぱん太』 UM-300G

TS-020002-VE

(掲載期間終了技術)

特徴

- ・重機との接触事故を未然に防止するための近接検知・警報システムです。
- ・広角度範囲エリアセンサ2個使用し、バックホウ旋回時等の死角を補助するタイプです。
- ・重機には超音波信号を発信するエリアセンサ(2個)と警報装置を装着します。
- ・エリアセンサ、警報装置は着脱が容易なマグネット仕様です。
- ・エリアセンサ、警報装置の電源は運転席シガーソケットに差し込む仕様です。(12V車、24V車に対応)
- ・応答センサ付の反射チョッキ(レスポンス)は作業員が身に付け、乾電池電源をONにします。
- ・重機から離れた場所は危険予知エリアとし、レスポンスのみ警報音を発します。
- ・重機に近づいた場所は危険エリアとし、レスポンス及び重機警報装置(赤色点滅と警報音)が作動します。
- ・危険予知エリア、危険エリアの範囲は重機警報装置裏面スイッチ切替により変更可能です。
- ・注文時には応答センサ付反射チョッキ(レスポンス)の数量をご指定下さい。

メーカー		アムカ	型 式	UM-300G
仕様	方 式	超音波(トランスポンダ)方式		
	標準構成	エリアセンサ×2個		
		警報装置×1個		
		接続ケーブル×3本		
		電源ケーブル×1本		
	レスポンス×n個(ご注文時指定)			
エリアセンサ	型 式	UM-300G2D(バックホウ等向け)		
	仕 様	平面60°、垂直69°、重量400g 危険エリア：3m、4m、5m、6m、8m、10mの中から選択 危険予知エリア(危険エリアの外周)：1m、2m、3mから選択		
レスポンス	電 源	単4アルカリ乾電池×2本 電池寿命：約2週間(気温20℃)		

※本商品は安全補助器具であり、安全を保証するものではありません。

